

# 衆議院外務委員会ニュース

【第211回国会】令和5年4月12日（水）、第6回の委員会が開かれました。

## 1 国際情勢に関する件

- ・林外務大臣、中谷経済産業副大臣、井野防衛副大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人国際協力機構理事長 田中明彦君

（質疑者）寺田稔君（自民）、金城泰邦君（公明）、松原仁君（立憲）、太栄志君（立憲）、青柳仁士君（維新）、鈴木敦君（国民）、穀田恵二君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

### 寺田稔君（自民）

#### （1）核軍縮問題

ア G7広島サミットにおける議論の方向性

イ NATO外相会合（2023.4.5）及び二国間会談における核問題についての議論及び成果

#### （2）いわゆる黒い雨訴訟に関する被爆者救済の進展状況

#### （3）日本産農産物の輸出における知的財産権保護の問題に対する農林水産省及び外務省の取組

### 金城泰邦君（公明）

#### （1）陸上自衛隊ヘリコプターが宮古島周辺空域において航跡消失した事案の現状

#### （2）沖縄政策協議会に県内市町村長を構成員とする小委員会を設置する必要性

#### （3）南西地域の防衛力増強に関し地域住民に対する説明及び意見を聞く機会を設ける必要性

#### （4）南西諸島へのミサイル配備計画の具体的内容

### 松原仁君（立憲）

#### （1）朝鮮人の志願者数の増加を示す昭和10年代の外務省所蔵記録についての事実確認及び日本の小学校教科書の検定結果に対する韓国の抗議についての林外務大臣の見解

#### （2）中国による邦人拘束事案について

ア 外相訪中時における両外相会談での議論

イ 過去の邦人拘束事案の概要及び外務省が中国に求めている司法プロセスの透明化についての林外務大臣の見解

ウ 中国側当局が日本大使館館員を拘束した事案について中国側の説明

#### （3）公共調達における人権配慮に関する政府方針の意義及びマグニツキー法や人権デューデリジェンスを策定する必要性についての林外務大臣の見解

#### （4）北朝鮮に対する国連安保理決議について

ア 我が国は国内法が未整備のために安保理決議が未履行となっているものがあるとの前国連安保理北朝鮮制裁委員会専門家パネル委員の指摘についての外務省見解

イ 北朝鮮をめぐる状況の議題設定を韓国と共同で提案することについて林外務大臣の見解

#### （5）韓国海軍艦艇による火器管制レーダー照射事案について日韓首脳会談での議論及び政府の取り組み姿勢

#### （6）アジア版NATOについて

ア 日本とNATOのかかわりについて林外務大臣の考える最終目標地点

イ 中国とロシアの脅威に対応するため同志国と連携する必要性についての外務大臣の見解

- ウ 日豪及び日英の「部隊間円滑化協定」の意義及びアジア太平洋地域において同様の協定を締結する必要性
- エ アジアにおいて人権も含めた共通の土俵を持つ国々と新しい機構を設立する必要性

#### 太栄志君（立憲）

- (1) 日米防衛協力のための指針（ガイドライン）
  - ア 日米ガイドラインの意義及び反撃能力の保有を受けて日米ガイドラインを見直す必要性
  - イ 日米安全保障協議委員会（「2+2」）（2023.1.11）後の日米ガイドライン見直しの検討状況
- (2) 韓国向け輸出管理の運用の見直し
  - ア 韓国向け輸出管理の運用の見直しの妥当性及び結果の検証並びにその要因となった安全保障上の懸念の現状
  - イ 韓国が我が国を輸出管理における「ホワイト国」に復帰させる方針を示したことに対する林外務大臣の見解
- (3) 日中関係
  - ア 岸田総理大臣が前駐日大使の離任面会申請を断った理由
  - イ 中国のCPTPP加盟申請について林外務大臣の見解
  - ウ 中国による邦人拘束事案を踏まえ中国での反スパイ法違反とされる活動についての認識

#### 青柳仁士君（維新）

改定が予定されている開発協力大綱について

- ア いわゆる「オファー型協力」の強化に向けて、改定範囲がODAの実施に係る諸手続（相手国からの要請の取付けなど）まで含むとの方向性について林外務大臣の見解
- イ JICAのオファー型協力の取組等について田中参考人（JICA理事長）の見解
- ウ 開発協力における軍事・非軍事の区分けの基準について林外務大臣の見解
- エ ODAが新たに経済安全保障やFOIP（自由で開かれたインド太平洋）の価値観を広めるといった役割を担うことについて田中参考人の所見
- オ 我が国の開発協力におけるサステナビリティ（持続可能性）への取組を踏まえJICAにおいて専門家人材を発掘する必要性に対する田中参考人の見解
- カ 民間企業のインパクト投資等の推進やサステナブルファイナンス（持続可能な社会を実現するための金融）などの新たな論点に関するJICAの現状認識について田中参考人の見解

#### 鈴木敦君（国民）

- (1) （ドネツク、ルガンスク両人民共和国の親ロシア派武装勢力のように）我が国の一部の領域が勝手に他国に併合を求めた場合の刑法 81 条（外患誘致）及び刑法 82 条（外患援助）の適用可能性について法務省の見解
- (2) 外患誘致罪にある「日本国に対し武力を行使」にいう「武力」の範囲について法務省の見解
- (3) ロシア、北朝鮮、中国と対峙していく我が国の外交方針について林外務大臣の見解

#### 穀田恵二君（共産）

- (1) 対セネガルODAとして資金供与した女性平和団体と統一教会の関係についての外務省の調査に期限を設ける必要性

(2) 女性平和団体に対し政府資金の返還請求を行う必要性について林外務大臣の認識

2 平和的目的のための月その他の天体を含む宇宙空間の探査及び利用における協力のための日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の枠組協定の締結について承認を求めるの件（条約第3号）

航空業務に関する日本国と欧州連合構成国との間の協定の特定の規定に関する日本国と欧州連合との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第7号）

協力及び電子的証拠の開示の強化に関するサイバー犯罪に関する条約の第二追加議定書の締結について承認を求めるの件（条約第9号）

・ 林外務大臣から趣旨の説明を聴取しました。